

(様式2)

支 部 事 業 報 告 (富山6支部合同)	開催日	2020年10月10日(土)
	時間	9:30～11:30
	場 所	看護研修センター
参加対象者	会員・非会員 その他( )	
参加人数	78名 役員含む	
研修会名	令和2年度 富山6支部合同研修会	
参加対象者	会員・非会員 その他( )	
参加者数	会員 (71)名 非会員 ( 2 )名 非回答( 5 )名	
主 催	富山県看護連盟西1・2支部	
事業(研修)目的	看護連盟の役割を理解し、看護と政治のつながりを学ぶ	
研修方法	講演	

【内 容】

・研修会を開催するにあたり受付では体調不良者の確認、体温測定等を行い感染予防に努めた。



石田議員、三谷会長、石井夫人、五十嵐県議

講演1

三谷会長より挨拶、石井県知事夫人志保子氏より現知事の実績について、五十嵐務県議会議員より県の情勢や県知事選について話された。  
石田まさひろ参議院議員より国の政策、医療情勢についてわかりやすく話をされ、遠隔介護・看護の推進、看護師の業務負担を減らすための案(バイタルサイン回数を減らすための機器等)には参加者は頷きながら聞いており、今後の医療に対する動向に関心を持ってもらえたようだった。



石田議員

講演2:「安全に食べるための援助」

講師:摂食嚥下障害看護認定看護師 古林絵理先生

講演は解剖生理から嚥下する仕組みを動画をもちいて講義され分かり易かった。嚥下障害の種類や食事介助のポイントなど現場で実践できる内容であり参加者からもわかりやすかったという感想が多数聞かれた。



古林絵理先生

(まとめ)

今年度初めての富山6支部合同研修であり、研修開催に際し感染予防を考慮し、参加者を例年の半数にするなど規模を縮小して開催した。講演で政策を話されたことによって選挙や政治への関心の向上、また看護連盟の役割、必要性も感じてもらったと思う。  
「現場の声」では様々な問題を抱えながら勤務をしていることがアンケートから伺えることができた。これらの問題を届けられるよう看護連盟の活動に繋げていきたい。